

# 道の駅への期待

株式会社 張本尚子  
スターバックス コーヒー ジャパン 店舗開発部

「人々の心を豊かで活力あるものにするために」ひとりのお客様、一杯のコーヒー、そして、ひとつのコミュニケーションから」

この理念のもと私たちは、お客さまとの「つながる瞬間」を創り出したいと考えます。スターバックスを利用いただくシーンは一人ひとり違います。毎日のビジネスシーンに欠かせない場所、大切な家族や友人と共に過ごす場所、あるいは忙しい日常の中で自分を取り戻す場所として……。様々なシーンを豊かで活力あるものにしたい思いで、美味しいコーヒー、従業員との温かい関わり、自分の居場所のように感じていただける空間を提供したいと考えます。

新店舗の開発に携わっています。が、出店を検討する際は「地域の人々の日常と共にある」店舗をつくることを大切にしています。ロードサイドの店舗なら、地域の女性やファミリーにも利用しやすい道路への出店を心がけており、マーケットをよく調査した上で最適

## 道の駅で「つながる瞬間」創造したい

な客席配置、親しみやすく、洗練されたデザインのお店にすべく、チームメンバーとディスカッションを重ねます。

間を創り出すことが仕事だと感じています。



スターバックスの店舗は、一

道の駅では、地域の人や旅行者など様々な人がコミュニケーションとして集い、つながりができているのを拝見します。道の

店舗毎に立地の選定から店舗デザインに至るまで個性を大事にした手づくりのお店です。迎える未来のお客さまを思い

「つながる瞬間」を実現し、素敵な空間が創造できたら、こんなに嬉しいことはないと思っています。

浮かべ、丁寧にお店をつくっていきます。新店舗の開発を通して、地域のお客さまと「つながる瞬間

を創り出すことが仕事だと感じています。

■お知らせ

「道の駅への期待」は第2ステージに入った道の駅に対し、「わが社は道の駅でこんな事業を展開したい」「道の駅をこんな風に使っては」などのアピールを、主に企業や各種団体などに提案してもらおうコーナーです。その会社などを代表して、「個人」の考えをベースに持論を展開してもらいます。掲載希望の会社や団体は、本紙編集部 (info@route-press1.jp) までご連絡ください。